



# TEAM NEXT YONEZAWA

## 学生の起業、私たち学生が サポートします

山形大学工学部キャンパス内に設立されたインキュベーションポートやまがた株式会社 (iPY)。オフィスに掲げられた事業計画や多彩なアイデアが記された付箋が目にとまります。山形大学 EDGE-NEXT 人材育成プログラムを受講した5人の学生が中心となって立ち上げた iPY では、学生が主体となって事業を運営。同世代の学生の新会社設立を目指し、資金面や知識面で支援を行っています。

3年前、世界11ヶ国の外国青年と約1ヶ月半の船上研修に参加した宇田さん。その中で、自らが積極的に行動するためには、周囲のサポートや応援する環境が必須であることを体感しました。「良いアイデアを持つ学生が失敗のリスクや資金不足を理由に、やりたい事を断念するのはもったいないと感じます。私たちが支援に回ること、挑戦できる場所を提供し起業を促していきたいです」。

現在、iPYは米沢織を使ったステッカーの商品化に取り組んでいます。発案者の阿部さんは「米沢の文化や歴史に無関心な若者に向けて、興味を持つきっかけとなるものが作りたかった」と話します。米沢に根付く「モノづくり文化の伝承」というコンセプトのもと、『クリヨネ』（クリエイティブ・米沢）と名付けられたステッカー。織物のやさしい風合いを手軽に感じることができます。

米沢織製ステッカーだけでなく、ひめさゆりを用いた新酒の開発、健康食品としてのグミの研究など、学生発信の事業を支援する iPY。「若者に『自分たちにもできるのではないか』と刺激を与えるような企業を目指したい」と宇田さん。阿部さんは「TNYの企業間でつながりが生まれ、米沢が活性化していくことを期待したい」と語ります。

学生の新規事業・事業展開を支援する

## インキュベーションポート やまがた株式会社 (城南4丁目)

平成31年3月設立。代表取締役の宇田恭太さん(写真左)、取締役の阿部公一さん(写真右)はともに山形大学大学院に所属、会社経営と学業を両立しながら日々奮闘中。



米沢織製のステッカー



### 「米沢品質向上運動」とは

本市では、挑戦と創造のあかし「米沢品質」をスローガンに掲げ、産品だけでなくサービス・観光・文化・行政など、様々な領域の「挑戦と創造」を喚起し、付加価値を高めていくことを目的に「米沢品質向上運動」を展開しています。本市のブランディングに賛同し、この運動に参加するプレイヤーが「TEAM NEXT YONEZAWA (TNY)」です。(9月14日現在、143の企業・団体・個人が登録)

